



大臨技ニュース

〒545 大阪市阿倍野区旭町1-1-28ニチマンビル
-0051
TEL 06-6647-3454 FAX 06-6644-1128
社団法人 大阪府臨床衛生検査技師会
大臨技ホームページURL
<http://www.osaka-amt.or.jp/>

大臨技北支部生涯教育講演会のご案内

日時：平成13年11月16日（金） 19:00～

場所：国立循環器病センター，臨床検査部RI検査棟4階カンファレンス室 [下図参照]

吹田市藤白台5-7-1(阪急北千里線北千里駅下車または地下鉄御堂筋線(北大阪急行)

千里中央駅下車、阪急バスにより国立循環器病センター前で下車)

テーマ：『わかりやすい感染症検査』

- 肝炎マーカー迅速法の使い方とピットフォール -

1. 血液センターにおける感染症検査の現状

大阪府赤十字血液センター 技術部 検査二係長 大谷 智司

2. 簡易法と精密測定法との比較

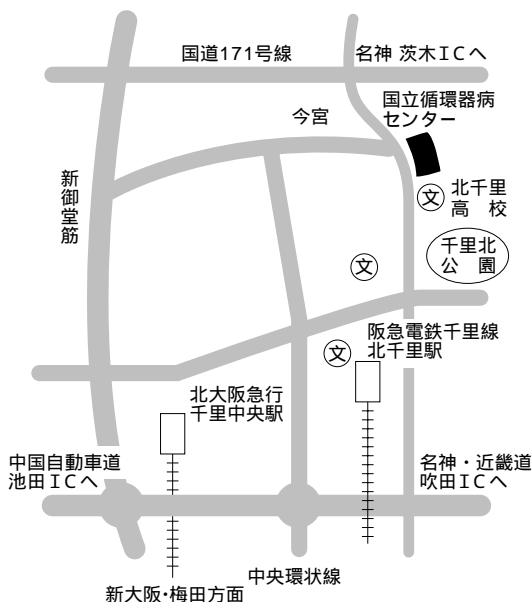
国立循環器病センター 臨床検査部門 免疫血清室 森 勝志

参加費：会員および大臨技協賛会社は無料、非会員3,000円

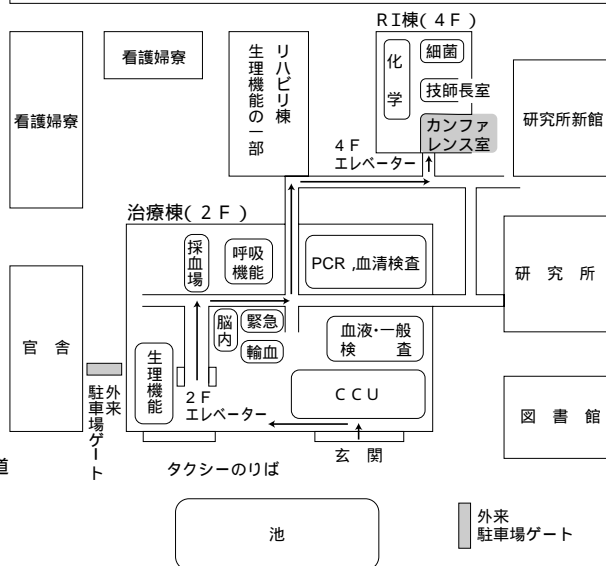
(当日、生涯教育登録を行いますので会員カードをお持ち下さい)

評価点：基礎専門教科B - 10点

北千里駅か千里中央駅のバス5・6番のりばより
国立循環器病センター前へ



国立循環器病センター玄関から2Fへ上がりRI検査棟4F
のカンファレンス室へ



国立循環器病センター 臨床検査室案内図

吹田市《みんなの健康展》開催される

第2地区区長 本岡 敬一郎

今年は例年よりも早く9月1日・2日の両日に〈みんなの健康展〉が開催されました。吹田市としての開催は18回目、技師会として参加したのは14回目という歴史ある健康展です。第2地区の技師会会員を中心に17施設から延べ36名のスタッフの参加で行いました。初めての参加者や久しぶりの参加者の応援をいただき有意義な2日間を送ることが出来ました。

今回参加された会員より次の様な感想文をいただきましたので報告します。

吹田市健康展に参加して

関西大学保健管理センター

川村 美喜

生活習慣病という言葉に耳慣れしてきた昨今です。生活習慣病を予防するためには、医療・栄養・介護等あらゆる角度からアプローチすることが必要です。「食習慣・運動習慣・休養・喫煙・飲酒等の生活習慣」を知ることから健康管理は始まります。

今回の健康展において、私は頸動脈超音波検査をお手伝いさせていただきましたが、たくさんの市民の方が参加し、その中で自分の健康状態をできるだけ簡単に気軽に詳しく、そして正確に知りたいという気持ちをヒシヒシと感ずることができました。一人あたり3分間程の短時間の検査でわずかな紹介にしかすぎないのですが、熱心に質問される方が多く、普段病院ではなかなかできない質問を気軽にされているのがとても印象に残りました。今回の活動においてささやかですが、健康増進への助言という公益法人の主旨に沿った社会への貢献ができたこと、そして臨床検査技師の存在を市民の方々に少しでも知ってもらうことができて、とても嬉しく思いました。

現在社会の医療現場で健康思考が高まる機運の中、我々の職務も病気・疾患を探し出すだけでなく、健康な方々へより身近で役に立つ健康情報を提供できる検査と知識、そして技術を取り入れていくことが大切なのではないでしょうか？

そのためには職場以外で会えるあらゆる分野のプロの方や一般市民の方と交流することが新しい分野の発見の手がかりを生み出すのではないかと思います。おかげさまで吹田市健康展では色々な方と接することができました。今後も健康展の発展と、地域市民の皆様様の健康増進はもちろんのこと、医療現場や健康展に関わってこられたスタッフ方々の益々のご活躍をお祈りします。

今回の検査件数は以下の通りです。協力して下さった技師のみなさん、協賛していただいたメーカーのみなさん、ご苦労さまでした。

	1日	2日	合計
超音波検査	70件	150件	220件
血糖測定検査	221件	382件	603件
呼吸機能検査	215件	359件	574件
合計	506件	891件	1397件



第6回大臨技テニス大会開催される

大臨技主催の第6回親睦テニス大会が去る9月16日の日曜日に秋風香る青空のもと開催されました。63名の参加者がゲームにスクールにハッスルし、日に焼けながらも楽しい1日を過ごしました。以下に結果を報告します。

<第6回大臨技テニス大会結果>

男子ダブルス

優勝	比良野 正孝 (市立堺病院)	谷川 直人 (大阪労災病院)
2位	浅井 浩次 (府立羽曳野病院)	田中 建一 (市立松原病院)

女子ダブルス

優勝	栃原 美香 (三康病院)	比良野和子 (ちぬが丘診療所)
2位	森 真美 (住友病院)	福井 順子 (住友病院)

コンソレーション

男子1位	石田 繁則 (大阪市立大学医学部付属病院)	塩見 和彦 (大阪市立大学医学部付属病院)
女子1位	鐘撞 直美 (住友病院)	山田 直美 (住友病院)
スクール特別賞	山下 薫 (八洲薬品(株))	横田 裕香 (大阪市立北市民病院)

<協賛>

協賛をして頂きました下記メーカーに心よりお礼を申し上げます。
(株)クラヤ・三星堂、(株)関薬、八洲薬品(株)、和光純薬工業(株)

(順不同、敬称略)

<第5回大臨技テニス大会に参加して>

市立堺病院 比良野 正孝

第1回大会以来、5年ぶりに本大会に参加させていただきましたが、初心者用のスクールなど内容の充実振りには正直驚きました。ここに至るまでの世話役の方々のご苦労は大変であったと思います。また、トーナメント出場者のレベルも格段にアップしているように感じました。

日常、テニスに親しみ、色の黒さだけでは優勝候補NO.1の私ですが、実は技術面では大きな壁にぶち当たり、体力面では年齢との追いつけっこの毎日でした。(これは仕事でも同様ののですが・・・)

こんな私が、パートナー(大阪労災 谷川氏)にも恵まれ優勝できたことは非常に喜ばしく、仕事面も含めて“まだまだいけるぞ!”と大きな励みとなりました。

テニス(特に硬式)はラケットの進化により老若男女を問わず楽しめるスポーツとなっています。本大会も今後、色々な企画を予定されているように聞きます。今回参加できなかった方々も次回は是非とも参加され、テニスの楽しさを味わっていただくことをお勧めします。

三康病院 栃原 美香

最近ゲームが楽しくなってきた時に、“大臨技テニス大会”がある事を知り、今回初めて参加させて頂きました。当日は、どなたとペアを組むのか心配でしたが、ペアを組んで頂いた比良野さんのお蔭で、さらに楽しくテニスが出来ました。優勝までさせて頂き感謝しています。本当に有り難うございました。スタッフの皆様、お疲れ様でした。有り難うございました。

大阪市立大学医学部付属病院 石田 繁則

さあ今年こそ優勝だ!!毎年意気込みだけは誰にも負けずに、気分はすっかりアガシとラフターの2人。しかし、現実には厳しくて気がつけばすでにゲームは1-4、挽回むなく5-6で惜しくも敗退。気をとりなおしてのコンソレーションはパートナーのアガシの強烈なサーブが絶対調で相手コートに炸裂し、あっという間に優勝という結果になってしまいました。来年こそはトロフィーを持って帰ることを夢見つつ、練習に励みたいと思っています。最後になりましたが、世話人の方々には毎年ご迷惑をかけますが、おかげさまで楽しい1日を過ごさせていただきました。ありがとうございます。

住友病院 鐘撞 直美

私にとって一年に一度の対外試合!この日を楽しみにしていました。去年、賞品で戴いたペアのサンバイザーをつけ、気合充分で試合に挑んだ。いざ試合が始まると緊張しすぎてうまく動けない!なかなかゲームを取れず、このまま完敗か?しかし、流れがこっちにやってきた。なんとか追いつくことができたが5-6と1回戦で負けてしまった。その後、コンソレでも苦戦が続きながらもなんとか勝ち抜き優勝しました。やったぁ!!ゲームがたのしいなぁと思い出したところなのでとても有意義な1日を過ごすことができました。ありがとうございます。

八洲薬品(株)堺営業所 山下 薫

9月16日(日)、第6回大阪臨床検査技師会テニス大会が開催されました。私は昨年から参加させて頂いているのですが、この大会では、試合の他に“スクール”というものが有り、先生方が基礎から丁寧に教えて下さるので、テニス初心者の私でも、最後にはなんとか試合ができるまでになりました。良い汗をかき、とても楽しかったです。今度参加させて頂く時は、是非試合に出られるように練習したいと思います。

最後になりましたが、教えて頂きました先生方、お世話をして頂いた先生方、どうも有り難うございました。

大阪市立北市民病院 横田 裕香

私はスクールに参加しましたが、“しごき”を想像していて、少し後ろ向きでした。でも、初心者の私たちがつい意気込まれてしまうような明るくてパワフルなレッスンで、初対面のスクール生同士も冗談を言いながら楽しくレッスンに励むことができました。基礎から試合までわかりやすく指導していただき、あっという間に1日が終わりました。結構動き回って、体もぐたくたの善なのに、楽しいとこんなに時間が経つのが早いのかと思うくらいでした。日頃鍛えていないツケの全身筋肉痛というおまげが付いてきましたが、来年もまた参加して、今度は試合に挑戦してみようかなと思っています。最後になりましたが大会を企画、運営して下さった世話人の皆様、スクール生に最後まで付き合ってくださいました。皆様、お疲れ様でした。本当にありがとうございました。

公開シンポジウムのお知らせ

日時：平成14年1月26日（土）14：00～18：00

場所：森之宮ピロティホール

大阪市中央区森ノ宮中央1 - 17 - 5

（JR環状線または地下鉄中央線・長堀鶴見緑地線「森ノ宮駅」下車、日生球場跡東側）

テーマ：臓器移植と輸血～21世紀の血液確保について～

挨拶 矢内純吉（大阪府赤十字血液センター所長）

シンポジウム 座長 園田孝夫（（社）日本臓器移植ネットワーク近畿ブロックセンター長・
大阪大学名誉教授）

柴田弘俊（大阪府北大阪赤十字血液センター所長）

血液事業の現状：横山繁樹（京都府赤十字血液センター所長）

心臓移植：松田暉（大阪大学医学部教授）

肝臓移植：田中紘一（京都大学医学部教授）

患者の立場から：乾麻理子（第13回世界移植者スポーツ大会出場者）

特別発言 造血幹細胞移植：椿和央（近畿大学医学部奈良病院教授）

献血推進：村上弥耶子（兵庫県学生献血推進協議会）

献血推進：二俣昭邇（ライオンズクラブ国際協会335-C地区）

挨拶 宮本博行（和歌山県赤十字血液センター所長）

本講演会は、大阪府医師会生涯研修認定証の交付と日本輸血学会認定医制度および認定輸血検査技師制度協議会認定輸血検査技師制度の単位を受けることができます。

駐車場の都合により車でのご来場はご遠慮下さい。

どなたでも参加（無料）できます。参加希望の方は会場整理の都合上、恐縮ですが事前に血液センター（医薬情報課TEL06-6962-7709）宛でご連絡下さい。

公益事業部講演開催される

去る9月29日（土）大阪府赤十字血液センターで「手話の世界へ～初めの一步～」が、開催されました。講師に大阪聴力障害者協会理事 大江卓司先生を招き、手話のワンポイントレッスンなどを行いました。くわしくは次号にて報告させていただきます。

編集後記

私は、どちらかという何でも捨ててしまう方である。『あってもわからへんねんやったら捨ててしまえ』の精神で未練を断ち切って様々な物を捨ててきたのだが、ここへきて一生捨てられない物ができてしまった。それは『ぬか床』である。

勤め先のクリニックのある女性患者さんから、身辺整理をするからと譲り受けたものであるが、彼女はガン転移のため余命いくばくもないとの宣告を受けていた。笑顔のたえない驚異的なポジティブ思考の持ち主である彼女の姿からは想像もつかない現実である。

彼女は現在、最後になるであろう入院生活を送っているが、またあの笑顔にあえる日が来るのを私は、『命のぬか床』と名付けたぬか床を守りながら待っている。（中西 真規子）